



# 道路占用による地域の活性化について

一般国道2号 阪神野田駅前広場 ざこばの夜市×ノダヤオンフェス

一般国道25号 難波元町 共同溝縦坑跡地 JUNGLE namba 他

近畿地方整備局 大阪国道事務所

「地域の活性化等に資する路上イベントに伴う道路占用の取扱いについて」(平成17年3月17日付 国道利第28号) (以下「イベント通達」)による地域活性化の取り組みについては、本セミナー2015年7月号において野外音楽ステージ(「ノダヤオン」)の取り組みを紹介させていただきましたが、更なる活用に向けた取り組みについて紹介させていただきます。



阪神野田駅前広場全景

## 「ノダヤオン」

当該箇所は、阪神電車の「野田駅」、地下鉄千日前線の「野田阪神駅」、JR東西線の「海老江駅」の結節点となっており、3駅合計の乗降客数は約5万人を超えており、乗り換えのための往来が多くある場所となっています。

しかしながら、路線間の乗り換えが主な目的となることから、駅周辺の商店街や飲食店舗への集客につながらないという悩みがありました。

そこで、地元福島区は、駅前広場で定期的なライブ演奏を行う事を企画し、駅前を魅力的な空間とし、地域への滞留・回遊を促すことで駅界隈の活性化、ひいては地区全体の活性化につなげる事を目指して、イベント通達を活用し、路上ライブイベントの開催を平成25年3月より実施してきました。

試行錯誤の結果、現在はターゲットとなる通行人に合わせて、原則毎週木曜と金曜の週2回 18:00～20:00の間で開催しています。(冬期は休止)

平成29年度の4月～11月の実施回数は39回で、総来場者数は延べ約1,200名1日あたり約31名(当

初計画の2.1倍)となっています。

事業開始から丸5年が経過し、この間複数のメディアに取り上げられ、福島区のホームページにおけるアクセス数は常に上位であり、また、メジャーデビューしたバンドもあり、事業と地域の知名度は上がっていると思われます。

### (占用許可データ)

占用者	大阪市福島区長
占用の目的	野田阪神野外音楽ステージの実施
占用の場所	一般国道2号 大阪市福島区大開 1-1
占用物件	キーボード・アンプ・スピーカー・ フェンス用ベースウェイト
占用の期間	各年度 4月1日～3月31日



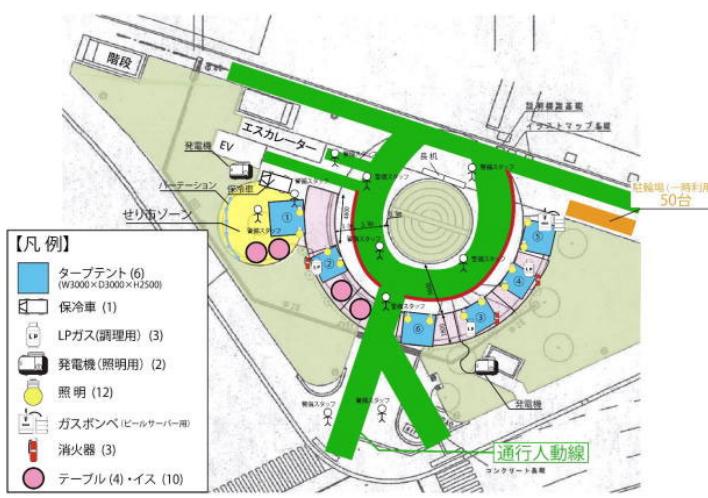
ノダヤオンライン実施状況

### 「ざこばの夜市×ノダヤオンフェス」

平成29年10月28日に、更なる地域の活性化を目指して、福島区が主催となり、ざこばの朝市プロジェクト実行委員会、阪神電気鉄道株式会社、及び株式会社阪神ステーションネットの4者が協力し、試行イベントをとりおこないました。

### (実施内容)

- ・ざこばの朝市名物「セリ体験」
- ・音楽ステージ「ノダヤオン」
- ・海鮮料理（焼きガニ、カニ汁、焼き魚等）の販売、  
地元飲食店の飲食物販売、千本引きなどの屋台



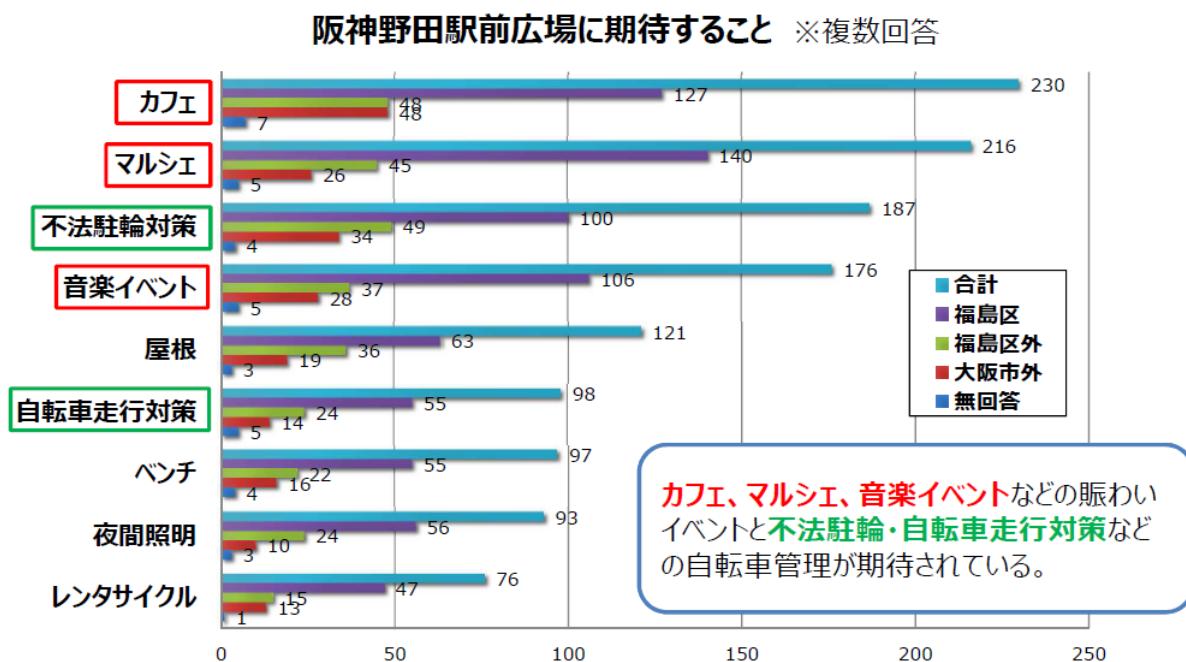
占用配置図

この地域には「ざこばの朝市」「ノダヤオン」等の人気イベントがあり、これらのイベントをコラボレーションすることで相乗効果を発揮する事を目指し、企画が進められました。

開催当日は台風22号の接近に伴いあいにくの雨模様で音楽ライブの一時中止などありましたが、約6,000人と多数の方が来場されました。

イベント中利用者のニーズを把握するため、アンケートを実施し 554 名から回答をいただきました。

その結果、カフェ、マルシェ、音楽イベントなどの賑わいを作り出すイベントと、不法駐輪・自転車走行対策などの自転車管理が期待されている事が分かりました。



今回の試行を踏まえ、今後の企画案として、地域の人気イベントである「ざこばの朝市」「野田・福島バル」とのコラボや、地元商店街や産地直送の青果業者と提携したマルシェイベント、「ノダヤオン」との連携の継続、イベントスペースの賃貸管理等が提案されています。また同時に、周辺植栽の管理や清掃、不法駐輪対策等の周辺環境整備についても検討されています。

これらの活動のためには一定の収益が必要であり、前述のイベントの他、恒常的な収益源として、一時貸し駐輪場やシェアサイクルの運営を行う事で、違法駐輪解決との両立を目指しています。

こういった地域の活性化については、地域の発展を志向する団体が、地域の資産を生かして収益と活動のバランスを考えてプランを立てる事が必要であり、阪神野田駅前広場においては、活動主体と地域の資産が整っていた事が今回のイベント成功に結びついたものと考えられます。

地域の資産を上手く連動させた本活動については、今後も継続して地域の賑わい作りに貢献するものと期待しています。

我々道路管理者としても、道路通行の安全性を確保しつつ、地域の活性化や賑わい作りのために協力ていきたいと思います。

## 「JUNGLE namba」

御堂筋の南端に位置する一般国道 25 号元町 2 丁目交差点の、御堂筋と四つ橋筋に挟まれた三角地を、共同溝整備のための縦坑として利用していましたが、工事の完了に伴い約 1,300 m<sup>2</sup>の空地が生まれる事となりました。

当該箇所は、南海難波駅の西およそ 300 メートルに位置し、付近には、なんばパークスなどの大型商業施設が有り、人の往来の多い地域となっています。

この空間の活用について、大阪国道事務所と地元大阪市浪速区が連携して、占用可能な条件を整理した上で事業者の公募を行い、平成 29 年 12 月 27 日に事業予定者が決定しました。

事業予定者は南海不動産（株）で、バーベキューブースやオープンカフェ等を整備し、都心にいながら緑の中で憩える遊び場を計画しています。

本企画の実施にあたっては、民間のアイデアを活用するため、必要最低限の条件提示となるよう公募条件の設定に腐心しました。

平成30年9月の開業を目指していますので、近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

年月日	項目	備考
H29.1.18～2.21	道路空間活用に関するアイディア募集	事前に占用可能な公募条件の整理について大阪国道と浪速区役所にて協議 関係官公署との下打合せ 地元協議
	公募アイディアに基づく占用者公募案の検討	アイディア募集に7案の応募あり 詳細な公募条件を設定
H29.8.1	実施要領の公表	
H29.9.5	現地見学会	4社参加
H29.11.29/30	申込み受付	1社応募
H29.12.19	事業者選定委員会	学識経験者・広報専門家・地元精通者で構成
H29.12.27	事業予定者公表	南海不動産株式会社
H30.9頃	開業予定	



元町2丁目全景



JUNGLE namba イメージ図

この他、大阪国道管内では一般国道2号曾根崎の地下歩道空間活用の検討や、一般国道26号泉南市における沿道利用空間再編など、地域のニーズに応じた道路空間の活用を目指し、イベント通達の他、入札占用の枠組みや、道路協力団体の枠組み等、各種制度を活用して事業の実施を検討中です。機会があればまた報告させていただきたいと思います。

最後に、この原稿の作成に御協力いただきました、阪神電気鉄道（株）、（株）阪神ステーションネット、南海不動産（株）、浪速区及び福島区の皆様にこの場を借りて御礼申し上げます。